

ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



一二本とれたる野菜夏の雲

西原町 児玉久美子

父の日のお供え冷えた缶ビール

西町 岸波君江

郭公の清みし鳴く音や朝一番

西町 金澤頼子

「オリパラ」の有無は無縁とて咲く

西町 杉浦とし枝

ありし日に姉が手植の牡丹咲く

元町 印牧安子

父の日や期待ふくらむ夫の顔

藤本町 鈴木ゆき子

青空やどんぐり若葉枝ひろげ

南桜町 宮腰幸子

新緑や二度目の接種安堵する

仲町 坂部和子

満開の李に防除実を案じ

西岡町 高瀬久美子

揺れ止まの銀杏若葉や訃報くる

緑町 池田良子

蝸牛老いて重たき家背負う

元町 西崎弘子

カタログで買う事慣れし「ロ」が夏

東町 高橋世津子

長湯して関節ほくす夏の宵

西岡町 渋谷みさ子

泳ぐと白雲映る植田かな

仲町 梅基文子

たんぽぽの綿毛自由をつかむかな

西町 文梨清子

とせむしついで日傾ぶく幽居かな

仲町 玉野研一

休業の貼り紙さみしむガーデン

旭町 大河博子

大川や春のきざしは水辺より

仲町 芳賀星子